

2021年度から入札制度が利用しやすくなりました

2021年4月新エネルギー課

- 2050年のCN実現に向けて、再生可能エネルギーの更なる導入拡大は不可欠です。
- FIT入札制度においても、入札が活性化し、更なる導入拡大に繋がるよう、事業者の皆さまのご意見を踏まえ、今年度から大きく制度を見直しました。
- 入札参加を検討されている事業者の皆さまにおかれましては、ぜひご一読ください。

制度見直しの全体像

| 見直し項目 | 取扱い | 見直し対象 |
|--------------|-----------------------|-------|
| ① 上限価格 | あらかじめ公表（非公表から変更） | 太陽光入札 |
| ② 入札実施回数 | 年間4回の通年開催（年間2回から変更） | |
| ③ 参加資格審査期間 | 2週間程度に短縮（3ヶ月程度から変更） | 全電源共通 |
| ④ 落札後の認定取得期限 | 落札から7ヶ月（一律年度内の期限から変更） | |
| ⑤ 入札保証金没収要件 | 工事費負担金上振れに係る没収要件を緩和※ | |
| ⑥ 入札参加手数料 | 9万円に引き下げ（12万7千円から変更） | |

（※） 事業者に帰責性がなく、かつ、事業計画に工事費負担額を記載していた場合。

太陽光入札に係る制度見直し項目

① 上限価格があらかじめ公表されます (これまで非公表)

- 「公表により投資予見性が向上する」、「事業採算性の観点からの事業検討が容易になる」といったご意見を踏まえ、上限価格をあらかじめ公表します。

② 入札実施回数が年4回に増えます (これまで年2回)

- 「タイミングによっては、入札募集開始まで半年以上待つ必要があり、機動的な投資判断につながらない」といったご意見を踏まえ、入札実施回数を年4回に増やし、1年間を通じて参加機会を確保します。

<2021年度の太陽光入札に係る上限価格及び入札の回数・実施時期>

| 回数 | 第8回 (2021年度第1回) | 第9回 (2021年度第2回) | 第10回 (2021年度第3回) | 第11回 (2021年度第4回) |
|--------------------|--------------------|--------------------|---------------------|---------------------|
| 上限価格 (1 kWhあたり) | 11.00円 | 10.75円 | 10.50円 | 10.25円 |
| 実施時期 (計画提出開始時期) | 春 (4月19日～) | 夏 (6月28日～) | 秋 (9月27日～) | 冬 (1月4日～) |

全電源共通の制度見直し項目

③ 参加資格審査期間が2週間程度になります（これまで3ヶ月程度）

- 「計画提出から入札結果公表までの期間が長く、投資判断の負担となっているので早くできないか」といったご意見を踏まえ、参加資格審査に要する期間を、2週間程度に短縮します。

④ 落札後の認定取得期限が落札から7ヶ月になります（これまで一律年度内）

- 「落札後に接続契約の申込みを行っても、認定取得が可能となるように配慮してほしい」とのご意見を踏まえ、認定取得期限を、落札（入札結果公表）から7ヶ月後まで（年度を跨ぐことも可）とします。

⑤ 保証金の没収要件が緩和されます

- 「工事費負担金の上振れにより事業を中止したときには、保証金が没収されないようにしてほしい」とのご意見を踏まえ、落札後に工事費負担金の上振れした場合には、保証金の没収を免除します。

※なお、根拠や理由等の確認が必要となりますので、詳細については入札実施要綱をご確認ください。

⑥ 参加手数料が引き下げとなります（これまで1計画あたり12万7千円）

- 1計画あたりの参加手数料が9万円（約3割引き下げ）となりました。